

市立図書館大規模改修事業の進捗状況について

令和4年8月23日

教 育 委 員 会

1 趣旨

市立図書館大規模改修事業について、実施設計及び展示設計業務が完了したことから、図書館の内部空間等の概要及び今後のスケジュールを説明するものである。

2 内部空間等の概要

令和3年度の展示設計業務委託により作成した設計書に基づき、図書館の内部空間等の制作を業務委託で行うもの。

(1) 対象面積及び場所 【別紙1】

ア 対象面積：大規模改修工事の施工面積1,848.48㎡のうち、約 1,053.21㎡

イ 場所

2階(386.39㎡)：① エントランスホール、② もりおかサロン、③ 児童室（こどもライブラリー）等

3階(666.82㎡)：④ ライブラリー受付、⑤ ブックギャラリー、⑥ 東側中央書庫（テーマ書架）、⑦ 郷土資料室、⑧ 学習席 等

(2) 業務委託の内容

ア 造作物製作（ディスプレイ書架、グリッドフレーム什器、タペストリー等）

イ 造形・演示

ウ サイン・グラフィック製作（館内サイン、館内マップ、VIデザイン等）

エ 演出照明

オ 書架製作

カ 家具等既製品の選定及び納品

キ 既存什器の補修

(3) 諸室のイメージ 【別紙2】

階層	室名等
ア 2階共用部分	①エントランスホール、②もりおかサロン ③児童室（こどもライブラリー）
イ 3階共用部分	④ライブラリー受付、⑤ブックギャラリー ⑥東側中央書庫（テーマ書架）、⑦郷土資料室、⑧学習席

3 今後のスケジュール

令和4年9月1日 市議会に請負契約締結（建築主体）に係る議案を上程

12日 全員協議会で請負契約締結（内部空間等制作）に係る追加議案について説明

20日 市議会に追加議案を上程

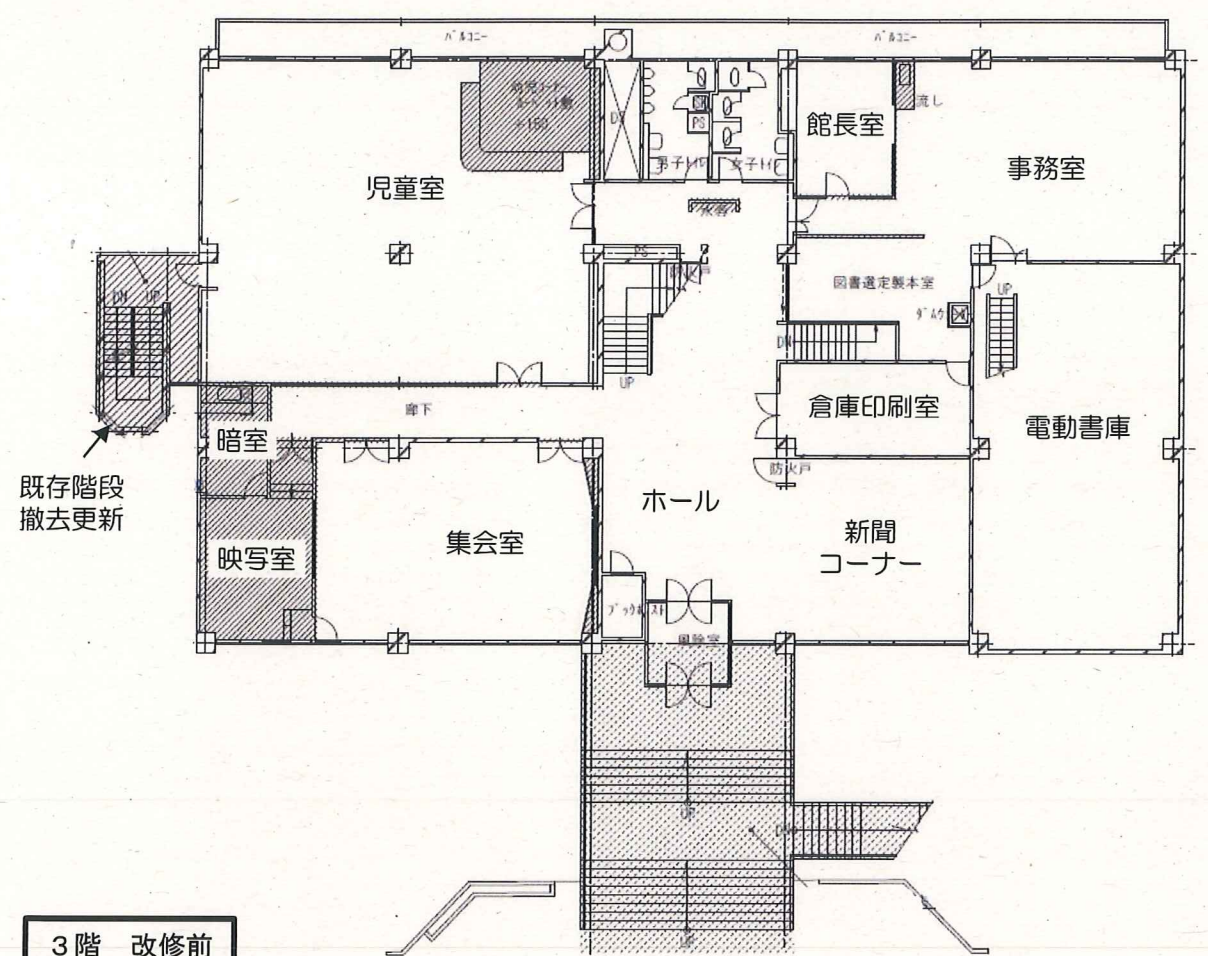
10月3日 請負契約締結日（建築主体、内部空間等制作）

令和5年9月30日 業務完了（建築主体等、内部空間等制作（予定））

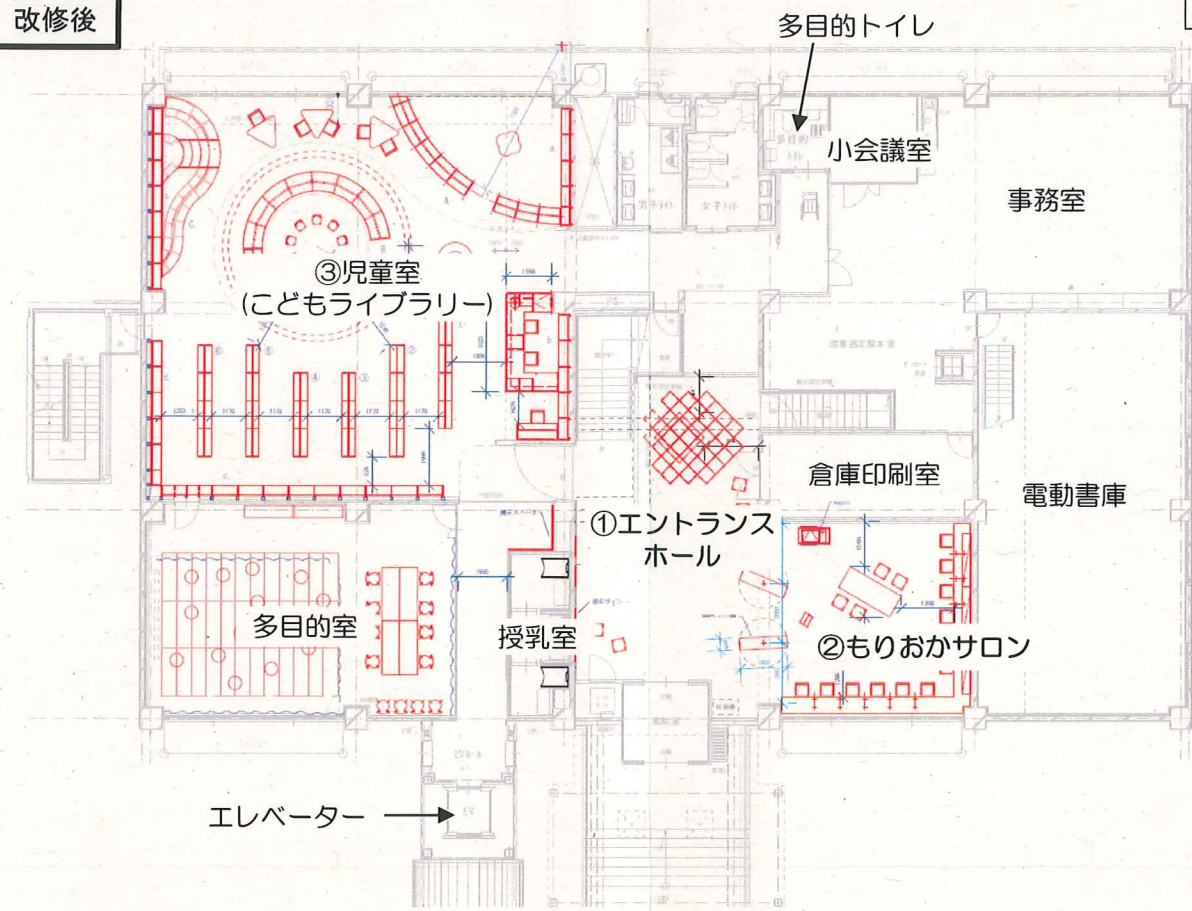
引越及び開館準備（予定）

令和6年4月1日 開館

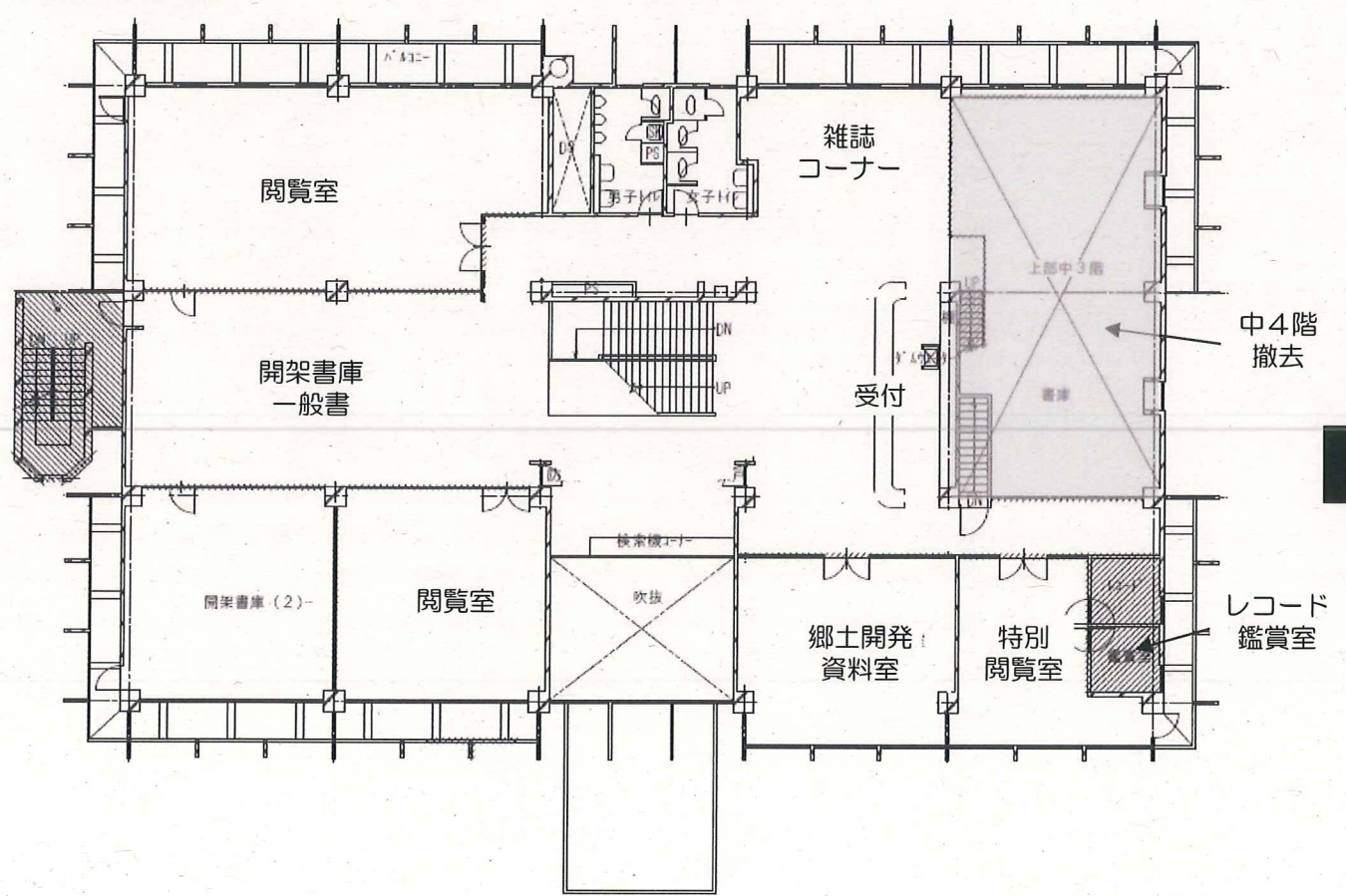
2階 改修前



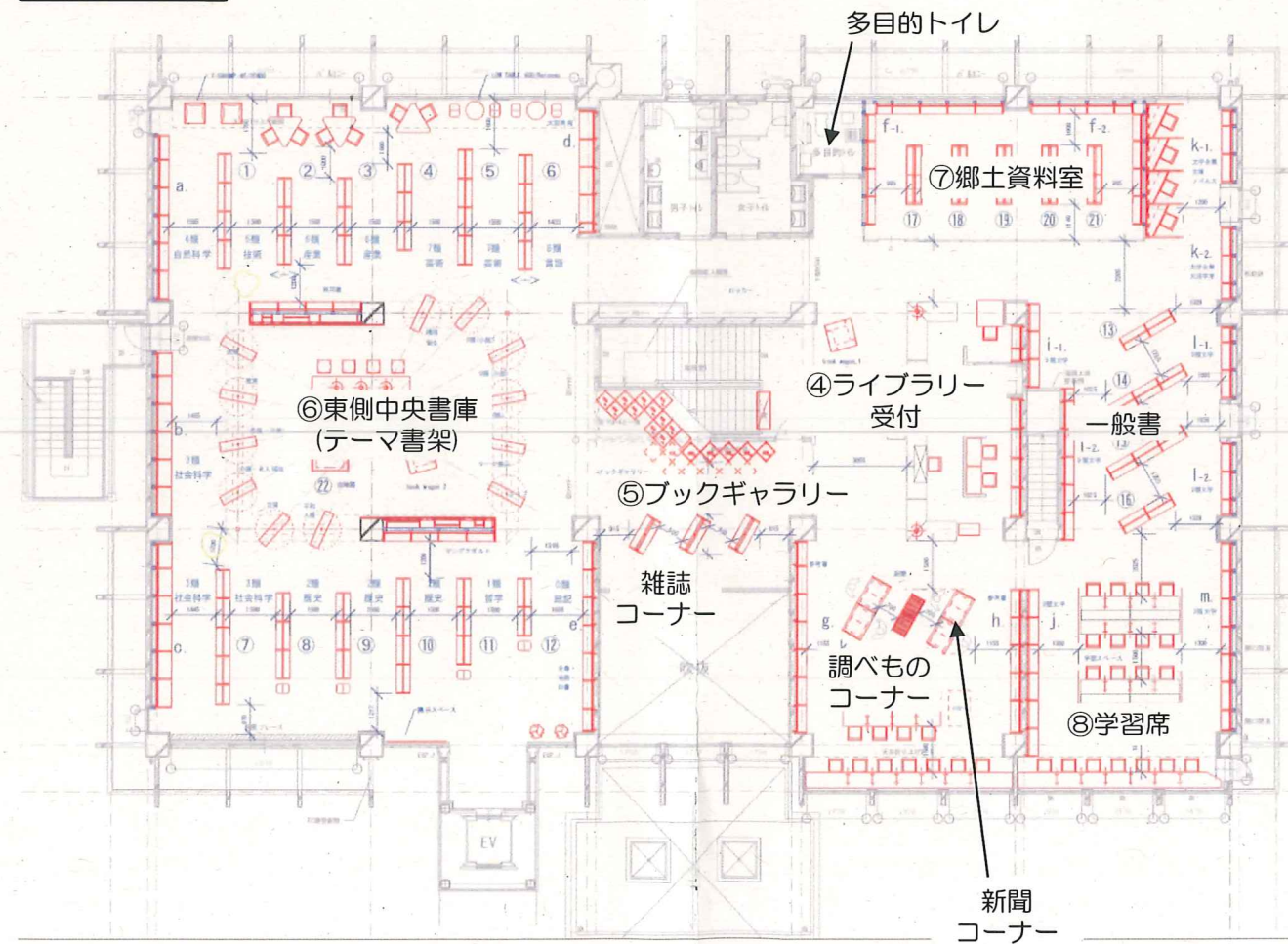
2階 改修後



3階 改修前



3階 改修後





○盛岡らしさや季節を感じる展示コーナーをちりばめ、図書館の顔として市民を迎える場所

○入場して右手には、「回転式ディスプレイ書架」

○回転式ディスプレイ書架の右側が「もりおかサロン」

○中央奥（階段の右どなり）には、市民に向け、本やテーマに合わせた資料を展示するオブジェとして「めぐりギャラリー」を配置

② もりおかサロン【2F】



○人との出会いや語りあい、交流を誘発することや図書館周辺の展示を行うことで地域の方々に一層愛着を持ってもらえる場所

○高松の池の景観を取り込み、窓から桜並木が見えるように席を配置

○市民の活動発表や企画展示を行えるギャラリースペースを配置

○ギャラリースペースは拡張可能

○飲食することが可能な学習スペースとしての機能

③ 児童室（こどもライブラリー）【2F】



○こどもたちがのびのびとそしてワクワクしながら本と触れ合える場所

○中央には発信型書架やその奥には円形書架を配置

○円形書架の一部は、親が腰かけられるスペースを設け子を見守りながら過ごす場所

○奥側には、登ったり・腰かけたりできる山のように段々状になった書架を配置

○手前右窓側には、本や紙芝居を読み聞かせながら時間を過ごせる、読み聞かせスペースを配置

④ ライブラリー受付【3F】



○ 2階から3階への階段を上ると正面に受付を配置

○ 受付右の窓側（高松の池側）には、新聞コーナー、調べものコーナーを配置

○ 疑問があれば直ぐにレファレンスカウンターで対応できるように配置

⑤ ブックギャラリー【3F】

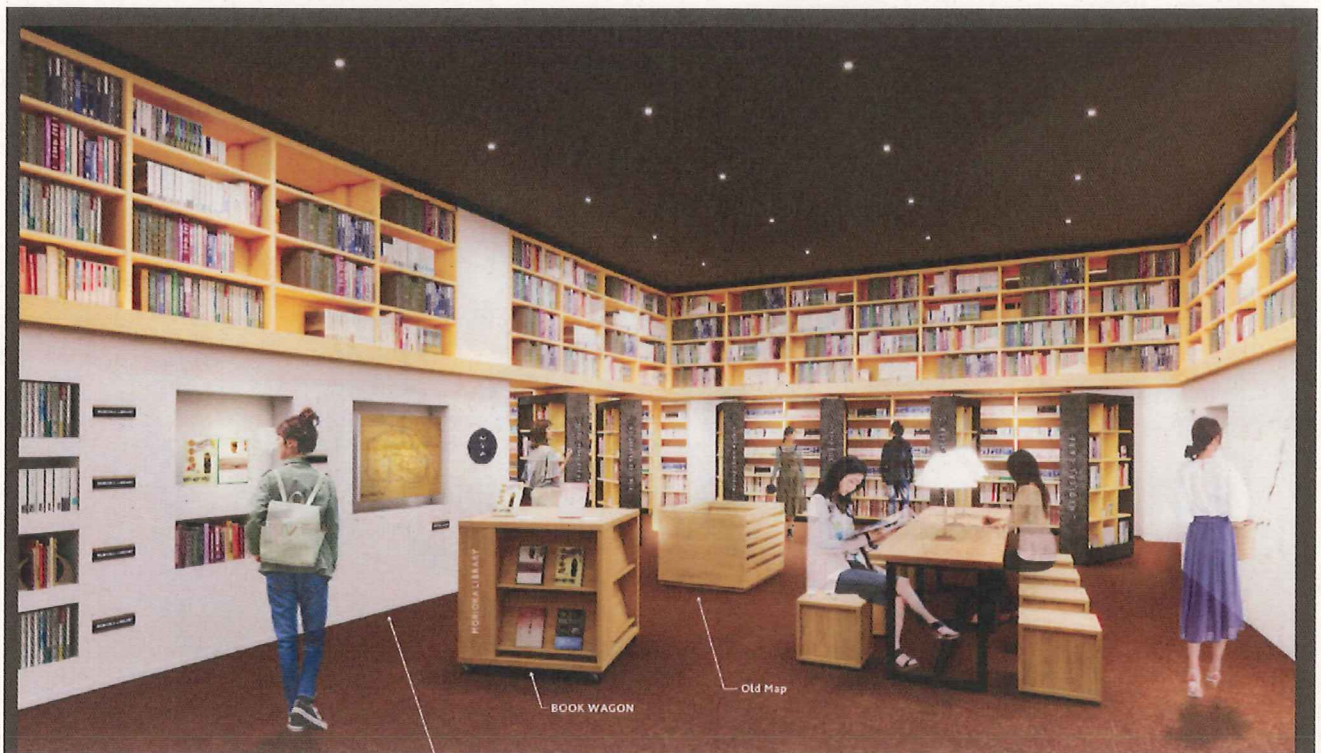


○市民と本との新たな出会いを生み出す場として、2Fの階段ギャラリーの展示と連動した図書資料や月替わりのおすすめ本、話題の本等を展示する場所

○2Fエントランスホールの上部に位置する場所

○雑誌コーナーを吹抜けまわりに配置し、開放感があり、リラックスできる空間

⑥ 東側中央書庫（テーマ書架）【3F】



○市民が抱える課題解決へのヒントを提供するだけでなく、ここを起点としてより深い知識へといざなう役割を果たす場所

○中央部分の奥側に見える書架は、課題解決に役立つテーマを持った回転式ディスプレイ書架を配置

○回転式ディスプレイ書架は、一般書架に囲まれた中心に放射状に配置

○図の左側には、情報発信コーナーとして壁面に埋込ケースを配置

⑦ 郷土資料室【3F】



○大切に受け継がれてきた郷土の資料をオープンな形で見せることで、市民に身近な存在として感じてもらう場所

○知の殿堂となる象徴的な空間として、ガラス張りの空間として配置

○資料室の隣には、ひと席ごとに区切られた空間にすることで集中して学習できるブース席を配置

⑧ 学習席【3F】



○高松の風景を望みながら学習ができるスペースであり、静かな環境で四季折々の景色を楽しみながら学べる場所

○書架とデスクの間にはパーティションを配置し、プライベートに配慮